

有限会社すみとも商店、ロワ・ジャパン有限会社より輸入された コードレス掃除機用非純正バッテリーパックの放電について FAQ

令和3年12月17日、有限会社すみとも商店、ロワ・ジャパン有限会社より輸入されたコードレス掃除機（ダイソン社製）用非純正バッテリーパックについて、安全な放電方法をニュースリリースしました。

<https://www.meti.go.jp/press/2021/12/20211217005/20211217005.html>

本件につきましてFAQをまとめましたので、以下御確認ください。

- ⚠ 本製品は、充放電をしていない保管状態であっても発火のリスクがある大変危険な製品です。**
- ⚠ 必ず、リリースに案内されている放電方法によって、放電しきってから廃棄等の対応をしてください。**

<掃除機運転による放電について>

Q1 リコール対象である大変危険なバッテリーパックを使って掃除機を運転しても、発火の危険はないのでしょうか？

A1 今回のリコール対象品に係る事故原因はNITE（独）製品評価技術基盤機構）が現在調査中ですが、推定されている事故の原因は、基板上の電子部品に不具合が生じるというものです。NITEが検証した結果、掃除機運転に伴う電流は、この電子部品に影響しませんので、掃除機を運転することによって発火のリスクが高まることはありません。詳細は、ニュースリリース別紙をご覧ください。

Q2 ベランダ（屋外）で保管していたのですが、掃除機を運転して放電しても大丈夫でしょうか？

A2 屋外に保管していて、雨水等でバッテリーパックが濡れている可能性がある場合には、感電等の危険がありますので、掃除機を運転しないでください。ニュースリリースの（注2）の塩水処理を行ってください。

Q3 プラスチック製バケツがない場合はどうしたらいいのでしょうか？

A3 掃除機運転中に万が一異常が生じた場合、ニュースリリース内（注1）の案内に従い、塩水処理（塩水による放電）をしていただく必要があります。このため、絶縁性のあるプラスチック製で、バッテリーパックを完全に沈めることができる容量の容器をご用意ください。

Q4 水が4リットルも入る容器がない場合はどうしたらいいのでしょうか？

A4 バッテリーパックを完全に沈めることができる容量の容器であれば問題ございません。なお、万が一塩水処理（塩水による放電）をする事になった場合に、濃度3%程度の塩水を用意することになりますので（ニュースリリースの（注1）ご参照）、あらかじめ入れた水の量を把握していただきますようお願いいたします。

Q5 掃除機を運転している間、部屋の掃除をしてもかまわないのでしょうか？

A5 掃除機の運転による放電をしている間は、部屋の掃除には使用しないで下さい。掃除機の運転中には、万が一、発煙や異臭、異常な温度上昇等が起きた場合に、すぐにバケツに投入できるように、ニュースリリース内で案内している方法に従って放電してください。

Q6 「異常な温度上昇」とはどれくらいの温度でしょうか？

A6 通常掃除機を運転すると、バッテリーパックの表面温度は約40°Cほどになるものもありますが、これは異常ではありません。異常な温度上昇とは手で触るのが困難な程度の温度であり、このような異常な温度上昇を感じましたら、すぐにバケツの中に投入してください。

Q7 放電が終わったバッテリーパックは捨てられるのでしょうか？

A7 放電終了後、①有限会社すみとも商店のバッテリーパックについては、当該事業社が既に倒産しているため、ご家庭等からのものは、お住まいの市区町村の廃棄方法等に従って廃棄してください。事業活動に伴うものは、産業廃棄物に該当しますので、産業廃棄物として廃棄してください。②ロワ・ジャパン有限会社のバッテリーパックについては、同社が回収対応しますので、同社による案内に従ってください。

Q8 自治体に問い合わせたところ、バッテリーパックを捨てることができないと言われてしまいました。どうしたらいいのでしょうか？

A8 環境省から、令和3年12月17日付けで、都道府県を經由し各市町村に、当該バッテリーパックの処理等について事務連絡を出しているところです。当該事務連絡の内容を踏まえ、改めて受け入れ可能かどうか、お住いの市町村にご相談ください。

環境省ホームページ：http://www.env.go.jp/recycle/waste/lithium_1/index.html

< 塩水処理について >

Q9 掃除機運転による放電が終わったバッテリーパックを、念のため塩水につける必要があるのでしょうか？

A9 掃除機運転による放電が完了した場合（電池切れになった場合）は、塩水処理する必要はありません。当該バッテリーパックを、A7のとおり廃棄等してください。

Q10 掃除機放電中に異常が生じ、バケツに水没させたのですが、塩水処理は必要でしょうか？塩水処理は危なくないのでしょうか？

A10 掃除機運転中に万が一異常が生じ、放電が終わらない状態で水没させた場合、中に電圧が残った状態になります。そのままですと、バッテリーパックを水から引き上げた際に発火等のリスクが残っておりますので、ニュースリリース内（注1）に案内している方法で、塩水処理を行って放電状態にしてください。

なお、塩水処理については、特に危険な事象が起きないことを、NITEにおいても実証済みです。また、NITEの検証によると、塩水処理後の液体は中性ですが、金属のサビ等を含む汚水になりますので、念のため、ゴム手袋等を装着し、素手で触れないようにしてください。

<対象製品について>

Q11 ダイソン社の純正バッテリーパックについても、同様の放電を行う必要があるのでしょうか？

A11 ダイソン社の純正バッテリーパックは、今回の放電を行う対象製品ではありません。ダイソン社製の新品の掃除機をご購入されて以降、バッテリーパックを交換していない場合は純正のバッテリーパックになります。対象製品の確認については、2021年11月5日に掲載したFAQを御確認ください。

https://www.meti.go.jp/product_safety/download/kouhyou211105_2.pdf